

鹿児島市立病院で
研究へご参加いただいた患者さんへ
(生命科学・医学系研究に関する情報)

【対象研究】

- 「感染症バイオマーカーとしてのネオプテリンの臨床応用に向けた検討」
2020年12月～2022年3月

鹿児島大学病院及び鹿児島市立病院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

COVID-19患者および細菌性敗血症患者におけるプテリジンの動態解析

【研究の目的】

COVID-19におけるプテリジンの動態を解析するとともに、COVID-19（ウイルス性）敗血症患者と細菌性敗血症患者のプテリジンを比較することで、病原体の違いによるプテリジン動態の違いと病態との関連を解明すること。

【研究の方法】

上記【対象研究】で収集したデータより、年齢、性別、感染病原体、発症日、入院期間、SOFAスコアとその構成要素、プテリジン、CRP、IL-6、IFN- γ 、乳酸、白血球数、白血球分画のデータを抽出し、解析に使用する。

【研究期間】

研究実施許可日 ～ 2025年3月31日

【対象となる患者さん】

2020年12月から2022年3月までに、上記【対象研究】に参加された患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

既に収集した研究用データ（研究の方法参照）を解析に使用しますので、試料や診療録（カルテ）から新たなデータを取得することはありません。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 橋口 照人

【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

鹿児島大学病院 救命救急センター 教授 垣花泰之

鹿児島市立病院 救急科 医長 江口智洋

【本研究全体の研究代表者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 救急・集中治療医学分野

教授 垣花泰之

【試料・情報の管理責任者】

鹿児島市立病院 救急科 医長 江口智洋

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接

特定できる個人情報をも特定の個人を識別することができないよう加工します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 救急・集中治療医学分野の研究費（使途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【当院の問い合わせ先】

当院の研究責任者：江口智洋

連絡先：鹿児島市立病院 救急科

〒890-8760 鹿児島市上荒田町 37 番 1 号

TEL099-230-7000（代表） FAX：099-230-7111

鹿児島市立病院（作成日：2023年10月10日）